



(会議の経過)

発言者	議題・発言内容
事務局	1 開会
委員長	<p>昨年 11 月からスタートし、皆様にお集まりいただき協議した結果、ひとまずの区切りとして、市民の方にお諮りする前の案の最終段階として、本日お諮りしたい。皆さんの意見がかなり反映されているのではないかと思います。最後の段階にはなるが、活発な議論をいただき、最終案をまとめたいと思っています。</p> <p>それでは協議事項に移ります。素案について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	2 協議事項 ふるさと宍粟観光基本計画(第3次)素案について 事務局より説明
委員長	最終段階になりますので、大きな変更は難しいと思うが、間違い等あればご指摘をお願いします。
委員	第2次の実績資料について、データがあれば参加人数の記載が欲しい。
事務局	データの確認をさせていただき、できる範囲で記載させていただく。
委員長	あれば記載してほしいということなので、事務局に一任するということが良いか。
委員	<p>それで良い。</p> <p>プラットフォームの構成員はどのような人が対象か。</p>
委員	<p>現在、基本的には事業者・団体組織の中から代表者の方に出席いただき、約 30 名で運営委員会というかたちでスタートした。まず、アウトドアの拡充について部会を設置し具体的に進めていく。大きな方向性については委員会で決定するが、事業計画については部会で検討する。部会のメンバーには、運営委員会から数名入っていただく。また、運営機関であったり、団体、組織からの推薦であったり、そのような方を含めて概ね 10~20 人で部会をスタートさせようということになっている。部会の委員をどのように募るかについては、推薦や興味のある方などに入っていただくことも考えている。具体的にはホームページ等で掲載させていただく。</p>
委員	21 ページ、もくじ 3 ふるさと宍粟の観光基本計画の実績に第 2 次の文言を入れ、24 ページのタイトルと統一する。
委員長	26 ページの instagram を Instagram に修正。
委員	<p>24 ページの 1 の③観光地を知っている；を：に修正。</p> <p>④また行きたい：68%を68%に修正。</p> <p>2 (2) H30~を~に修正。</p>
委員	<p>2 (5) ⑧50 名山看板の整備を宍粟 50 名山に修正。</p> <p>3 (8) ⑬宍粟 50 名産の登山ルート整備を宍粟 50 名山に修正。</p>

事務局	改めて、誤記がないか事務局で確認させていただく。
委員長	では、今ご意見いただいた修正部分、事務局に一任した部分を事務局にお願いし、この素案を決定させていただいてよろしいでしょうか。
各委員	異議なし。
委員長	では、スケジュールも含めて事務局の方からご案内ください。
事務局	素案について決定いただきありがとうございます。文言修正等させていただき、第4回の検討委員会でお知らせしたスケジュールに則り、今回決定した素案を、10月中に市内部の政策会議のほうにかけさせていただきます。11月から12月ごろを目途に、パブリックコメントを実施させていただき、今年度中に公表をさせていただく予定で進めさせていただきますので、よろしくをお願いします。
委員長	では、その予定でご了解いただければと思う。 協議事項は以上になるが、一人ずつ感想等をいただきたい。
委員	色々な意見を聞くことができた。商工会から参加していたので、もう少し商工事業者の方の意見を言えたらよかったかとも思うが、全体のところで見させていただいたので、非常に良いものができたのではないかと思う。
委員	観光は第三者からの評価になり、市外の方からの評価につながっていくので、それによって宍粟市民が誇りに思えることを願っている。計画ができてからがスタートだと思うので、ここからアクションが見えてくると嬉しい。
委員	普段行っている仕事が、具体的に細かいことを詰めていく業務で、今回、宍粟市全体の計画だったので難しかったが、非常に勉強になった。今後、地元の企業として、宍粟市に携わりながら観光に力を入れていけるように一緒に頑張っていきたい。
委員	40年ぶりに地元に戻ってきて、改めて宍粟市が良いと感じると同時に、市外の人に訪れてもらうにはどうすればよいかという視点で参加させていただいた。ただ、思いついたことを出せる場、汲み上げる場があればいいと思っているので、今後もそのような仕組みを期待している。
委員	国土交通省の方でも観光を一つのテーマとしており、風景街道や揖保川など、観光資源の一つとなっている。協力できることは協力しながら、町の良さも伝えて、盛り上げていければと思う。
委員	様々なところに紐づいて、今後施策がなされていくのではと期待している。 5点だけ、今後のために意見させていただく。 1点目は、観光現場の課題解決ということ。 プラットフォームや部会を通じて、積極的に現場の課題解決を行っていただきたいと思います。 2点目は、観光事業ボランティアの活用と支援。 ボランティアガイドの方や地域づくり団体の方の活動を観光の全体に生かすことをもっと積極的に考えて、支援してほしいと思います。

	<p>3点目は、旅行業の認可の取得です。  業者者に委託してしまうと採算性のことが問題になり、進まない事業も出てくるのではないかと。そのために、できれば旅行業の認可を取得していただき、今、採算がとれなくても実施し、紅葉まつりのようにだんだんともりあがっていくとすることができるのではないかとということから旅行業の認可をお願いしたい。</p> <p>4番目は、地域別分野別の観光計画です。  今の観光基本計画が出来てから各実施計画ということだが、例えば観光駐車場では、工事が始まってから課題もあったようで、これが山崎の観光の計画という地域別の計画があれば、そこに駐車場整備の必要性の根拠のようなものがちゃんと担保されたのではないかと。それがなかったため、この駐車場をつくって採算が合うのかとかいうような話が出てきてしまったので、地域別分野別の観光計画が必要じゃないのかと思います。</p> <p>5点目は、観光基本計画の評価検証です。  評価検証の仕組みとして、検討委員会でしっかりと検証作業を行うということを書いていただいた。これまで、異動などで担当者が変わるたびに事業の方向が変わることがあった。これを、より計画的で一貫性のある観光行政にしていくためには、やはり外部の目に晒していくことも必要ではないかと考える。長年、観光プラットフォームの創設を求めてきたが、その真意もそこにあるので、プラットフォームの活用をそういった面でもしていただけたらと思う。</p>
委員	<p>今回、第3次観光基本計画をまとめていただき、今後、新たな観光の魅力をどのようにして作っていくかということが、非常に大きな課題だと認識している。来年行われる、兵庫デスティネーションキャンペーンに向けて、セラピーバイク及び森林鉄道遺構の2つを、兵庫を売り出すコンテンツとしてPRさせていただいた。今回、皆さんには様々な意見をいただいた。これからもよろしくをお願いしたい。</p>
委員	<p>時間が限られた中でしっかりまとまったと感じる。第2次計画に比べて、濃いものができた。計画ができてからがスタート。観光自体が、外部や市内の事業者や市民を巻き込むものであるため、みんなを巻き込んで、より良い計画になることを願っている。</p>
委員	<p>宍粟市の観光というと経済規模も大きくなく、これから育てていかなければいけないと感じていた。観光に関心を持って活動されている方が多くいると改めて感じた。今後、プラットフォームを中心に事業を進めていかれると思うが、観光基本計画が参加されるメンバーの指針となる。できることをしていきたいと思う。</p>
副委員長	<p>皆さんにいろいろな意見をいただく中で、副委員長という立場で携わらせていただき、良い経験になった。先ほども紹介があったが、来年夏のデスティネーションキャンペーンにむけてプレということ全国の旅行会社等にPRとレセプションをさせていただいた。昨日から播磨五国ということで、播磨エリアで1泊2日のツアーをさせていただいた。参加された首都圏の方が、姫路はすごくマイナーだとおっしゃっていたが、明石漁港の競りの体験や、赤穂温泉での海ほたるの観賞会をしていただき、非常に兵庫県に魅力を感じていただいた。宍粟市では、アウトドアを切り口に北部活性化として実行委員会を立ち上げ、モニターツアー等を行っている。大阪関西万博等も見据えて、引き続き様々な仕掛けを打っていかねばならない。</p>

<p>委員長</p>	<p>今後、宍粟市の観光基本計画も形になっていけば本当に魅力的なエリアになっていくのではないかと感じるので、引き続きよろしくお願ひいたします。</p> <p>皆さんに、たくさん思いがあるということはよくわかった。行政計画の中で限界もあるのは承知しており、皆様のご意見を十分にお聞きすることが出来なかったという反省がある。その中で、いろいろ意見を出していただいたことに感謝を申し上げたい。いずれにしても、これからがスタートになる。市民の方々の想いを受けるといことが 1 番最初の条例づくりのころからの懸案事項である。プラットフォームが動き出したということは、恐らく課題もたくさんあると思うが、皆さんでつくり上げていくことになる。私も、お役立てさせていただく機会があれば積極的に参加したいと思っている。本日、素案について、皆さんの合意を得られましたことを感謝申し上げて、最後の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。</p>
<p>事務局</p>	<p>ここで市長より挨拶いただきます。</p>
<p>市長</p>	<p>市長あいさつ</p>
<p>副委員長</p>	<p>4 閉会 新型コロナウイルス感染症のリスクを回避しながらこの場に集まり、しっかり意見を合わせたということは、一つの財産だと思っている。今後、この計画を育て上げていくうえで、このメンバーもしっかりサポートしていくとかたちで携わっていければと考えている。ありがとうございました。</p>
<p>事務局</p>	<p>これにて観光基本計画検討委員会を終了いたします。委員の皆様には、長期にわたりありがとうございました。</p>

\* 発言者の表記は、「〇〇議長」、「〇〇委員」、「事務局」とする。